

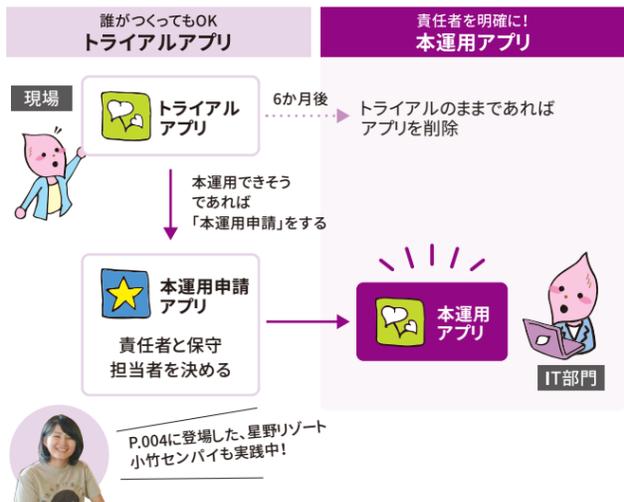


ジャトコ流

アプリはいつでも・だれでも作ってOK 現場主体のアプリ開発のルールは3つ

1 アプリ責任者の明確化と管理

「最初から細かく仕様を決めるんじゃなくて、まずは作って使ってみよう」ということで、アプリはいつでもだれでも作ってOKにしています。たとえば、トライアルアプリ作成用の専用スペースを用意しています。そのスペースの中でアプリを作り、本運用できそうであれば「本運用申請」後に運用開始する流れです。その際にアプリの責任者と保守担当者も明確にします。



Tips



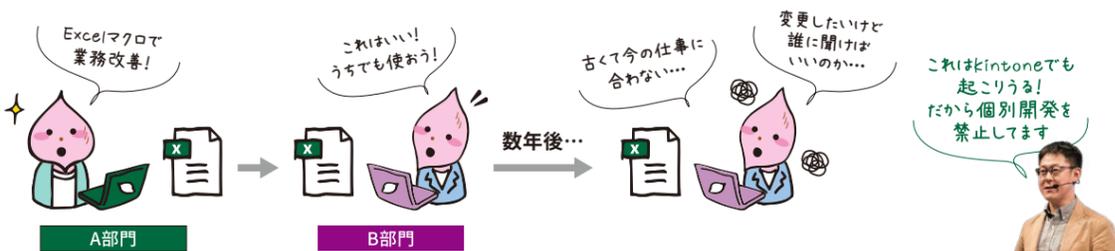
Tips



申請されたアプリは「本運用アプリ管理台帳」で一覧できるので、棚卸しにも便利!

2 プラグインによる機能拡張の徹底

Excelのマクロを組んでアプリ開発した場合、最初は便利に使えても、時間が経つにつれ仕事に合わなくなったり、変更しようにも変更の仕方が分からないなどのトラブルはよくあります。kintoneの個別カスタマイズも同様です。そこでジャトコでは、kintoneを利用する場合も、JavaScriptによる個別開発を禁止し、プラグインを利用しています。kintoneがバージョンアップした場合でもプラグインの開発元企業がきちんとサポートしてくれるからです。



3 現場の小さな成功体験をつくる

きっかけは一部の1つの課題でしたが、小さな成功体験が社内に広がり、全社展開することができました。効果がでてから、仲間と一緒に経営会議にもっていきました。



アプリを作るのは現場社員。私はサポート役です。

CASE 3



ジャトコ 岩男センパイ

情熱の社内営業で仲間を増やし、 全社利用にまで拡大

ジャトコの岩男センパイがkintoneに出会ったのは2018年。調達部からkintoneを紹介され、すぐに効果を実感したセンパイは「みんな使ってみようよ」「これ便利だよ!」と、さっそく情熱をもって社内営業を開始した。すると、だんだん理解者や仲間が増えてきたようだ。そして仲間とともに経営会議にてkintoneの全社利用を提案。あっという間に、調達、人事、総務、生産、関係会社、企画、品証、営業と、利用規模が拡大していった。いまや800名近くで、予算管理や、設備の輸出管理、サプライヤーからの情報収集、生産役員間でのコミュニケーションツールとしても活用している。

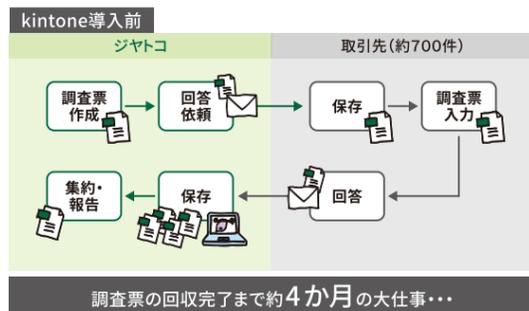
「情熱」は決して大きな会社だけで必要なものではないと私は考えます。会社の規模にかかわらず、すべての会社にとって必要なキーワードだと考えています」

最初は細かい体制も ルールもなかった

「私は、情熱は人を動かす原動力だと思っています。細かい体制やルールなんて最初はなにもありませんでした。穴だらけです。でも情熱を持って取り組むことで、『ま、いっか!』『これだ、いこうよ』『がんばろうよ』『ちょっと変えようよ』と、支えてくれる仲間を増やすことができたのです」



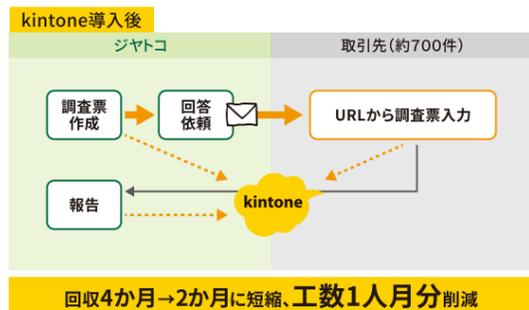
調達、人事・総務、
生産、関係会社、
企画、品証、営業・・・
総勢約800名で利用



アプリを作るのは現場社員

そんな会社ではkintoneを「現場主体の業務アプリ開発基盤」とし、アプリを作るのは現場社員、情シス担当はアプリ作成のサポートに徹している。

「企業調査票」という調査票(アンケート)を配布し、回答を集めるというタスクも、現場社員がkintoneに移行したもののうちのひとつだ。kintone導入以前は、Excelで作った回答票をメールに添付し、約700件ある取引先に1件ずつ送信していた。受け取った側は、添付ファイルをダウンロードし、Excelを開き、回答票を入力して保存、またメールに回答票を添付して返信...というタスクが発生する。さらに調達管理部では、窓口担当者が返信されてきたファイルをサーバーに保存し、その後1つ1つファイルを開きながら内容を確認、集約、報告...という作業が発生していた。



kintone導入後は、回答入手のリードタイムが2ヶ月短縮。集約担当者の工数が1人月削減できた。

CASE 5 体制を整えようまくいく

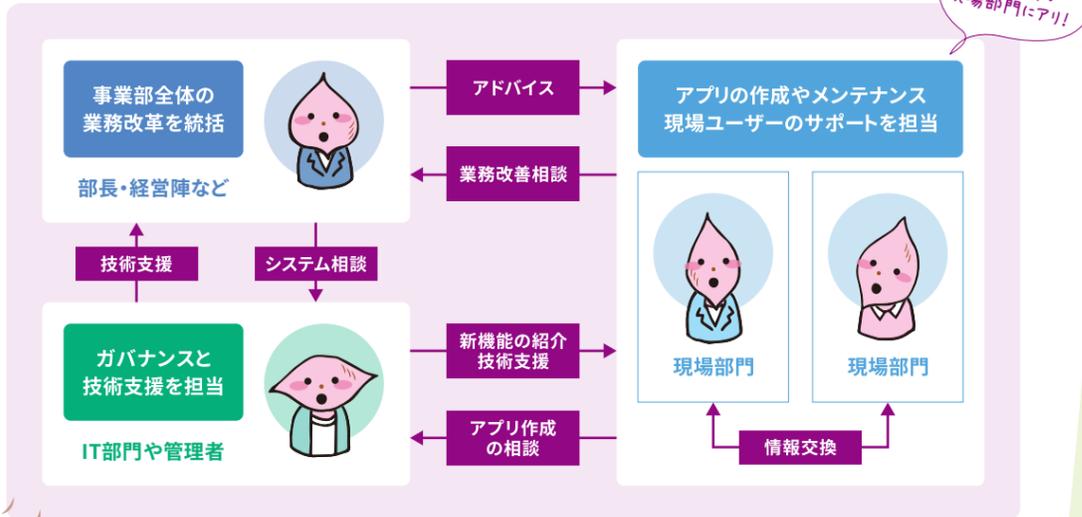


日版製作所
佐々江センパイ

日版製作所が、kintoneによる業務改革で数々の成果をあげた背景には、適切な役割分担がありました。アプリの作成や運用は、現場部門が担当。私の役割は、複雑なアプリの作成支援や、他のアプリとの重複チェックなど、全体を見ながら判断することにあります。

業務には流れがあるので、単に kintone に情報を入れて見るというだけでは活用が進みません。業務フローを意識して、それに合わせて情報を流すことが活用のポイントです。また、kintone は誰でも簡単にアプリが作れるので、kintone 内で情報が乱立しないようチェックしています。

よくあるkintoneの運用体制 /



勉強会や社内広報でまきこむ

CASE 6



活動報告会

社内のイベントを利用して、活動報告会を設けて定期的にkintoneの活用について宣伝しています。するとそこをきっかけに「これもkintoneでできますか?」といった声を他部門からいただき、展開がどんどん進んでいきました。

さらに、kintoneの操作研修や業務改革ワークショップを開催し、職員の業務改革スキル向上をはかっています。サイボウズが主催する無料の活用セミナーなどに現場職員にも参加してもらうことで、kintoneの理解が深まっていると感じています。



神戸市
宇都宮センパイ

セミナーはオンラインでも開催中です。

詳しくはP.37(サポートページ)へ!

研修

CASE 4 自分がやらなくてもいいことを増やす



Fast Fitness Japan
渡邊センパイ

契約書の管理のためにkintoneを導入したことがきっかけで、今は全社規模でkintoneを使っています。私自身ITの専門知識はないのですが、kintoneを使うと社内がひとつになるような感じがして、導入時はすごく楽しかったですね。

今は限られた時間のなかで自分がやらなくていい業務を増やしていく、理想をいえば、業務が自動で

勝手にぶんぶん回るような、そんな感じになっていけばいいと考えています。

kintoneのアプリは誰でも作れるようにしているのですが、アプリが乱立してしまうという課題も。誰が作ったアプリかわからなくなる。そこで、アプリを使う側じゃなくて、作る側のルールっていうのが大切なんじゃないかって考えるようになりました。

渡邊センパイが実践する アプリを作る時のルール 「アプリの作成者と問合せ先を記載する」

アプリの説明欄の編集方法
アプリ画面右上から「一般設定」→「アイコンと説明」の順にクリック。リッチエディタで、アプリの説明欄を編集できます。

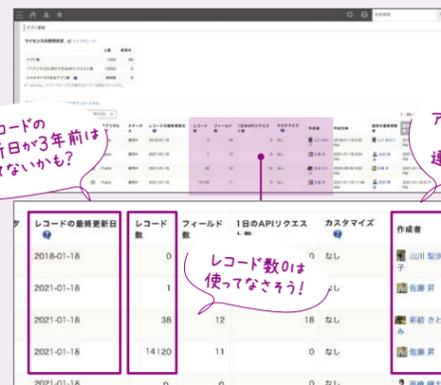


アプリ一覧から使われていないアプリを見つけよう!

1 画面右上から「アプリ管理」をクリック。



2 アプリ管理画面から「アプリ名」「レコードの最終更新日」「レコード数」「作成者」などを確認できます。CSVファイルに書き出すことも可能です。



3 〇をクリックで不要なアプリを削除できます。



よくあるQ&A

Q 全てのアプリが一覧にありますか。

A アプリ管理の一覧で閲覧・管理できるアプリは、管理権限のあるアプリのみです。cybozu.com共通管理権限をもっているユーザーはすべてのアプリを閲覧・管理できます。

Q 整理の途中でアプリを間違えて削除してしまいました。

A 大丈夫です!

P.10で解説!

アプリ作成権限を付与する手順

1 画面右上 ⚙️ から「kintone システム管理」をクリック。



2 kintone システム管理画面から「アクセス権」をクリック。



3 行を追加してアクセス権を設定する
ユーザー/組織/グループを選択できます。
初期値は全員にアプリ作成権限が
付与された状態になっています。



それ、kintoneで
できるんじゃない！



を引き出す ノウハウまとめ

- アプリは誰でも作れるようにする
- アプリの管理者と問合せ先をアプリの説明欄に記載する
- 体制を整え役割を決める
- 勉強会や社内広報でまきこむ
- 小さな成功体験をつくる

アプリ作成候補者には
「kintoneの歩き方」をVol.1から
紹介しましょう！
Webから資料請求も可能★

kintoneの歩き方



アプリの管理権限があるとできること

「アプリ作成者」には「アプリ管理」権限
が付与されます。「アプリ管理」権限がある
ユーザーは、アプリの設定（フィールド
の設定、レコード閲覧、追加、削除など）
が可能です。

また、特定のユーザー/組織/グループ
に、アプリのアクセス権を付与できます。



kintoneの管理者権限は5種類

アプリ作成権限を特定のユーザーに付与できる管理者は
「cybozu.com 共通管理者」または「kintoneのシステム管理者」です。
管理者は複数人設定できます。1人が複数の管理者権限をもつことも可能です。

○:可能、×:不可。



	サイボウズ ドットコム ストア管理者	cybozu.com 共通管理者	kintone システム管理者	スペース管理者 アプリ管理者
契約 (お試し申込・見積・発注)	○	×	×	×
アクセス制限 (IPアドレス制限・Basic認証)	○	○	×	×
監査ログ	×	○	×	×
ユーザー追加や 組織の管理	×	○	×	×
ユーザーの 権限の設定	×	○	○	×
機能のカスタマイズ	×	○	○	×
アプリやスペースの 作成権限の付与	×	○	○	×
アプリやスペースの管理 (アプリの設定・削除など)	×	○	○	○

みんなで作ることに不安を感じる方へ / kintoneアプリ作成の心得を要チェック！

こんな不安は…

属人化によって
業務が止まって
しまいそう

必要なアプリを
見つけられなく
なりそう



アプリ作成者の
知識不足でうっかり
やらかしそう



kintoneアプリ作成の心得で解決！

心得をチームに周知できれば、みんな気持ちよくアプリを作れます！

詳しくは [kintoneアプリ作成の心得](#)